

平成 28 年度日本スポーツ少年団ジュニア・リーダースクール 実施要項

「日本スポーツ少年団リーダー制度」に基づき、下記の要領によりジュニア・リーダースクールを開催する。

記

1. 趣 旨

リーダーの資質の向上をはかるとともに、将来のスポーツ少年団指導者の育成を目的として実施する。

2. 期 間

平成 28 年 4 月 1 日より平成 29 年 3 月 31 日

3. 会 場

各都道府県において、各都道府県スポーツ少年団の実情と条件に応じ計画実施する。

4. 参 加 者

- ・ 日本スポーツ少年団登録団員で、小学校 5 年生以上中学生までの者。
- ・ 所属市区町村スポーツ少年団本部長の推薦を受けた者。

5. 実施方法

「日本スポーツ少年団リーダー制度」に基づき、1 コースあたり 20 時間以上のプログラムで実施する。その実施方法については、都道府県スポーツ少年団の実情と条件にあわせて 2 泊 3 日程度の合宿研修で実施するが、参加者の参加にあたり、会場の設定、時間的な配慮(交通の便など)を十分に行うこと。

なお、企画にあたっては、下記内容を必ず含むこと。

- ①スポーツ少年団とは
- ②スポーツ少年団のリーダーとは
- ③活動プログラムの実践
(スポーツ活動、交歓交流活動、集団生活・集団行動等)
- ④話し合い

6. 資格認定

全課程を修了した団員に対しては、都道府県スポーツ少年団が日本スポーツ少年団の名において、「日本スポーツ少年団ジュニア・リーダー」として認定し、認定証と認定品を交付する。

7. 報告書の提出

- (1) 組織整備強化の一環として実施した都道府県は、別紙様式「ジュニア・リーダースクール実施報告書」（様式1）に必要事項を記入の上、組織整備強化実施報告書に添え必ず提出のこと。

※ 様式2（公印入りの鑑文）については、添付の必要はありません。

- (2) 組織整備強化対象外の県独自として実施する都道府県は、別紙様式「ジュニア・リーダースクール実施報告書」（様式2）に必要事項を記入の上、組織整備強化実施報告書に添え必ず提出のこと。